

営農型太陽光発電の基礎セミナー2

国立研究開発法人 産業技術総合研究所（以下「産総研」という）再生可能エネルギー研究センター 太陽光システムチームでは、福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業費補助金「太陽光発電のO&M等の技術開発・人材育成拠点の形成」事業の一環として、福島再生可能エネルギー研究所（以下、FREA）に設置されている太陽光発電設備を活用し、オペレーション&メンテナンスの技術開発および人材育成を行っております。

本事業において、営農型太陽光発電に関する最新動向や基礎的な項目に関するセミナーを以下の要領で開催しますので、ふるってご参加ください。

○開催日時：2022年12月2日（金） 13:00～16:00（荒天時、講演・セミナーのみ）

○開催方式：現地開催【”セミナー”のみハイブリッド開催（現地&オンライン(Microsoft Teams)）】

○開催場所・集合場所：小神公民館（〒960-1407 福島県川俣町大字小神字曾利田3-1）

○講師：千葉エコ・エネルギー株式会社 代表取締役 馬上 丈司 氏（外部講師）

KTSE 合同会社 代表社員 齋藤 広幸 氏（外部講師）

○実施内容：

【現地開催】

- ・ 13:00 集合 @小神公民館
- ・ 13:10-14:20 設備見学会 @KTSE 合同会社所有設備
（荒天時：講演“KTSE 齋藤 様のお取り組みについて @小神公民館”）

【ハイブリッド開催】

- ・ 14:30-15:30 セミナー @小神公民館
- ・ 15:30-16:00 質疑応答

○参加：無料

○募集人数：現地参加は、約20名

オンライン参加は、先着100名

○参加資格：

- ・ 福島県および近県に事業所／工場などがある企業、または福島県内の発電所においてメンテナンスの実績がある企業に所属していること（企業の所在地は問わない）。
- ・ または今後、福島県内において太陽光発電の関連事業への参入、拡大に意欲があること。

○参加方法

下記の参加申込フォームより申してください。現地参加の方には、2022年11月25日（金）13時頃に詳細を御連絡します。オンライン参加の方は自動返信メールの会議リンクからご参加ください。

- ・ 参加申込フォーム：<https://forms.office.com/r/FmhqchLJGK>
- ・ 申込締切：2022年11月22日（火）17:00
- ・ 参加申込フォームがご利用できない場合は、必要な情報をご記載の上、メールでご連絡ください。
 - E-mail：M-FREA-pvsysat-om-ml@aist.go.jp
 - 件名：営農型太陽光発電の基礎セミナー2 参加
 - ご氏名、ご所属、電話番号、E-mail アドレス、現地参加もしくはオンライン参加

その他お問い合わせ先：M-FREA-pvsysat-om-ml@aist.go.jp

講演者紹介

千葉エコ・エネルギー株式会社

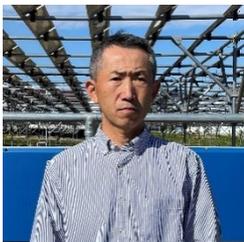
代表取締役 馬上 丈司（まがみ・たけし）



1983 年生まれ。千葉大学人文社会科学部研究科公共研究専攻博士後期課程修了。博士（公共学）。専門はエネルギー政策、公共政策、地域政策。2012 年 10 月に大学発ベンチャーとして千葉エコ・エネルギー株式会社を設立し、各地で自然エネルギーによる地域活性化事業に携わっている。一般社団法人ソーラーシェアリング推進連盟代表理事。一般社団法人太陽光発電事業者連盟専務理事。一般社団法人日本 PV プランナー協会専務理事。

KTSE 合同会社

代表社員 齋藤広幸（さいとう・ひろゆき）



東日本大震災に伴う原発事故の影響により、農業をやめて太陽光発電事業を計画していたが、第一種農地のため転用許可が下りず、他の方法を思案していた時にソーラーシェアリングの存在を知る。ソーラーシェアリングの発案者である長島彬氏のもとへ何度も足を運び「スマートターン」システムの開発を共同で行う。現在は、野立太陽光を含む計 20 基の発電設備を所有し（うち営農型 12 基）、設計施工とパネル下の農業を行っている。

見学設備情報

設備所在地：福島県川俣町

設備容量：505.5 kWDC（営農型設備のみ・2022 年 3 月現在）

導入時期：2016 年 3 月（最初の設備）

栽培作物：米・大豆・コンニャク など



写真 営農型 PV の概要